

市民の声が反映される市政運営を求めました！

ごあいさつ

平成24年第1回定例会は2月24日から3月27日までの33日間の会期で行われました。多くの議案審査がなされ、9日間に及ぶ予算特別委員会では厳しい財政状況を反映した各種団体補助金一律削減や事業見直しの進め方などに対して激しい議論となりました。24年度予算に対しては臨時財政対策債の借り入れを見送り、後世に負担を先送りしなかった点、財政調整基金の取り崩しを行わなかった点を評価。しかし市民生活に多くの影響を及ぼす予算であること、事業計画の進め方に対しては問題点を指摘した上で賛成の立場をとり、私が会派を代表して討論を行いました。この議会を通して、改めて「市民の声を聞く」ことの重要性を痛感しました。皆さまのお声を市政に反映できるよう、今後も皆さまのお声を聞きに走ってまいります。



ホームページ/ブログ毎日更新してます！
<http://www.sunsun-kumiko.jp/>

Kumichan 通信



励ます会 市政報告会を開催しました

1月23・28・29・31日の4回4会場にて「さの久美子を励ます会 市政報告会」を初めて開催しました。寒い中、多くの方が会場まで足を運んでくださり、大変感謝しております。まさに待望のひざ詰め対話の実現しました。多くの質問やご要望が寄せられ、皆さんの忌憚ないお声をきかせていただきました。大変、勉強になる集いでした。今後も継続して開催してまいります。これからもよろしくお願いたします。



「安全対策が実りました（光町3丁目）」（H24.2.27）

今年1月、安全対策を求めるお声が寄せられました。戸倉通りは道路幅も狭く、交通量も多い道路。その通りに面した住宅街から「子どもが通学する際に、非常に危険なので、安全対策を」とのことでした。すぐに現地を確認、道路管理課に申し入れをし、2月27日、注意喚起の黄色のシールを路面に貼っていただきました。道路に出る前には一旦停止、確認。安全に通学してほしいものです。



対策前



対策後、注意喚起シールが貼られました

お知らせ

各家庭でも防災対策が必要です！

「3.11」から1年がたち、先日東京都が多摩直下地震での被害予想を発表。最大予測震度は多摩地区の約4割が震度6強以上。立川断層帯と近い国分寺市も多くの被害が予想されます。ライフラインも上水道の断水率は30%を超え、停電は約11%。まず、救援がくる3日間分の食糧・水・トイレなどを自分で準備すること、住宅は耐震診断、その後耐震改修。家具転倒防止器具の設置も大切です。



災害時、自助7割・共助2割・公助1割といわれます。まず、自らの備えの充実が急務です。各ご家庭で防災グッズの装備や、ご家族の避難場所の確認を。そしていまこそ、ご近所力が問われています。ご近所コミュニティの再構築に皆さんとともに取り組んでまいります！

